

**344 高齢者保健福祉の推進**  
**34401 介護保険制度の円滑な推進**  
 (主担当:保健衛生室 企画福祉課)

**主な取組内容**

1. 介護支援専門員、認定調査員、介護認定審査会委員の資質向上をめざした現任研修を実施します。
2. 介護事業者に対する指定および指導を実施します。
3. 介護サービスに対する苦情処理を適切に行います。

**1 介護保険制度**

平成12年に創設された介護保険制度は、被保険者数、要介護認定者数、サービス受給者数共に増え続け、これらに伴ってサービスに要する費用額も増えてきている。

(1)実施主体数 2保険者

- ・伊賀市
- ・名張市

(2)要介護認定者の状況

平成18年4月1日現在

保険者	人口 (人)	高齢者人口 (人)	高齢化 率(%)	要介護認定者数(人)						
				合計	要支援	要介護				
						1	2	3	4	5
伊賀市	103,005	25,634	24.9	5,398	731	2,176	782	613	565	531
名張市	84,279	15,416	18.3	3,006	413	1,211	418	363	335	266
合計	187,284	41,050	21.9	8,404	1,144	3,387	1,200	976	900	797

(3)介護度別居宅介護サービス受給者数

平成18年4月1日現在

保険者	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
伊賀市	287	1,385	538	376	295	193	3,074
名張市	163	734	291	213	128	98	1,627
合計	450	2,119	829	589	423	291	4,701

### 34403 高齢者の在宅生活支援体制の確保

(主担当:保健衛生室 企画福祉課)

#### 主な取組内容

1. 高齢者に対して、介護予防や自立した生活を確保するための生活支援を、関係機関と十分連携して実施していきます。

#### 地域リハビリテーション(三重県指定)事業

寝たきりを予防し、高齢者の自立を積極的に支援する観点から、地域におけるリハビリテーション実施体制の強化を図った。

- ・地域リハビリテーション広域支援センター  
伊賀地域:岡波総合病院(指定)  
指定年月日:平成12年3月30日
- ・地域リハビリテーション連絡会議  
開催日 :平成17年7月13日(水)  
開催日 :平成17年12月6日(火)  
場所 :岡波総合病院会議室  
内容 :地域リハビリ研修会 の検討
- ・地域リハビリ研修会  
開催日 :平成17年9月17日(土)  
開催日 :平成18年2月26日(日)  
場所 :岡波総合病院会議室  
場所 岡波総合病院講堂等  
内容 講義及び実技研修

#### 老人福祉施設

平成18年4月1日現在

施設の種別	施設名	市町村名	定員	ショートステイ
養護老人ホーム	恒風寮	伊賀市	50	—
	梨ノ木園	伊賀市	70	—
	借楽荘	伊賀市	50	2
	みさと園	名張市	50	—
特別養護老人ホーム	第二梨ノ木園	伊賀市	50	20
	福寿園	伊賀市	80	20
	彩四季	伊賀市	50	20
	さわやか園	伊賀市	50	20
	ぬくもり園	伊賀市	50	20
	いがの里	伊賀市	50	20
	鶴寿園	伊賀市	80	4
	森の里	伊賀市	50	20
	名張特別養護老人ホーム	名張市	50	20
	国津園	名張市	80	4
	はなの里	名張市	50	20
老人福祉センター	グリーンピア名張	名張市	30	20
	島ヶ原老人福祉センター清流(特A型)	伊賀市	—	—
	一ノ井老人福祉センター(B型)	名張市	—	—
	名張市老人福祉センターふれあい(A型)	名張市	—	—
ケアハウス	おおぞら	伊賀市	50	—
	グリーンピア名張	名張市	30	—
	はなの里	名張市	20	—

## 老人福祉施設

平成18年4月1日現在

施設の種別	施設名	市町村名	定員	ショートステイ	
デイサービスセンター	デイサービスセンター彩四季	伊賀市	—	—	
	ふくじゅえんデイサービスセンター	伊賀市	—	—	
	老人デイサービスセンターいがのしろ	伊賀市	—	—	
	老人デイサービスセンターなしのき	伊賀市	—	—	
	デイサービスセンターふれあい	伊賀市	—	—	
	デイサービスセンター「おおぞら」	伊賀市	—	—	
	デイサービスセンターやすらぎの家	伊賀市	—	—	
	医療法人佐那具病院 老人デイサービスセンター	伊賀市	—	—	
	通所介護 ブルーシャトー	伊賀市	—	—	
	デイサービスセンターあやま	伊賀市	—	—	
	愛宕なごみの家	伊賀市	—	—	
	通所デイサービスセンター「ほほえみ」	伊賀市	—	—	
	デイサービスセンターしまがはら	伊賀市	—	—	
	おおやまだデイサービスセンター鶴寿園	伊賀市	—	—	
	おおやまだデイサービスセンターさるびの	伊賀市	—	—	
	あやま老人デイサービスセンター	伊賀市	—	—	
	愛の里デイサービスセンター	伊賀市	—	—	
	特定非営利活動法人 ふれあいステーション都美恵	伊賀市	—	—	
	特定非営利活動法人 ふれ合い広場アットホーム	伊賀市	—	—	
	地域デイサービスセンター山畑	伊賀市	—	—	
	地域デイサービスセンター岡鼻	伊賀市	—	—	
	通所デイサービスセンターまごころ	伊賀市	—	—	
	デイサービスセンターあおやま森の里	伊賀市	—	—	
	デイサービスセンターあおやま百々	伊賀市	—	—	
	特定非営利活動法人憩いの家たんぽぽ	伊賀市	—	—	
	デイサービスセンター島ヶ原ひばりの里	伊賀市	—	—	
	名張市デイサービスセンター グリーントピア名張	名張市	—	—	
	名張市デイサービスセンターふれあい	名張市	—	—	
	老人デイサービスセンターはなの里	名張市	—	—	
	医療法人梅川クリニック 指定通所介護一番町ゆうゆうくらぶ	名張市	—	—	
	名張市デイサービスセンター国津園	名張市	—	—	
	デイサービス そらまめ	名張市	—	—	
	デイサービス 赤目の森	名張市	—	—	
	通所デイサービスセンター「伊賀の里」	名張市	—	—	
	近鉄スマイル桔梗が丘ケアセンター	名張市	—	—	
	デイサービス事業所「こころ」	名張市	—	—	
	医療法人梅川クリニック 指定通所介護八番町ゆうゆうくらぶ	名張市	—	—	
	デイサービスファボール鶴	名張市	—	—	
	老人憩の家	比奈知老人憩の家	名張市	—	—
		柘植老人憩の家	伊賀市	—	—
		布引老人憩の家	伊賀市	—	—

## (4)施設種類別サービス受給者数

平成18年4月1日現在

保険者	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	計
伊賀市	474	314	24	812
名張市	267	191	39	497
合計	741	505	63	1,309

## (5)指定居宅・施設介護支援事業者数

平成18年4月1日現在

	事業者数	備考
訪問介護	34	
訪問入浴介護	4	
訪問看護	9	
通所介護	38	
通所リハビリテーション	8	
短期入所生活介護	12	
福祉用具貸与	9	
特定福祉用具販売	7	
特定施設入所者生活介護	0	
指定介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	12	670床
介護老人保健施設 (老人保健施設)	5	498床
介護療養型医療施設 (療養型病床群)	1	40床
介護予防訪問介護	33	
介護予防訪問入浴介護	3	
介護予防訪問看護	8	
介護予防通所介護	36	
介護予防通所リハビリテーション	6	
介護予防短期入所生活介護	12	
介護予防福祉用具貸与	9	
介護予防特定福祉用具販売	7	
介護予防特定施設入所者生活介護	0	

(6)介護支援専門員現任研修の開催

介護保険制度の要である介護支援専門員に対して、継続的な研修を実施することにより、必要な知識、技能の習得を図り、もって介護支援専門員の資質向上を図ることを目的とする。

ア 基礎研修課程Ⅰ

開催日 :平成17年12月22日

参加者数:18名

内容 :「対人援助における面接・コミュニケーション技法の習得」(演習)

講師 :有限会社 たむらソーシャルネット 田村 満子 氏

イ 基礎研修課程Ⅱ

開催日 :平成17年11月14日

参加者数:46名

内容 :「インシデントプロセス法を活用した演習」(演習)

講師 :伊賀地域ケアマネジメントリーダー9名

開催日 :平成17年11月21日

参加者数:40名

内容 :「インシデントプロセス法を活用した演習」(演習)

講師 :伊賀地域ケアマネジメントリーダー7名

ウ 専門研修課程

開催日 :平成17年12月13日

参加者数:58名

内容 :「サービス担当者会議演習」(演習)

講師 :伊賀地域ケアマネジメントリーダー10名

(7)要介護認定調査員現任研修

認定調査に従事する者が要介護認定等における公平・公正かつ適切な認定調査を実施するために必要な知識、技能を修得・向上させることを目的とする。

開催日 :平成17年11月25日

参加者数:27名

内容 :「認定調査業務に関するグループによるディスカッション」(演習)

:「認定調査員を振りかかって」(演習)

講師 :紀南介護保険広域連合 田邊 純 氏

(8)介護認定審査会委員現任研修

介護認定審査委員が要介護認定等における公平・公正かつ適切な審査判定を実施するために必要な知識・技術を修得・向上させること及び介護認定審査会における審査判定の適正化を図ることを目的とする。

開催日 :平成18年3月5日

参加者数:86名

内容 :「介護保険制度見直しの概要」(講義)

講師 :三重県健康福祉部 長寿社会室 馬場 毅之 氏

内容 :「模擬審査」(演習)

講師 :伊賀市介護認定審査会会長 伊藤 厚 氏

:名張市介護認定審査会会長 矢倉 政則 氏

### (9)介護保険審査会

要介護認定に関する審査請求については、介護保険審査会の公益代表委員3名からなる合議体において審理され、裁決が行われます。

#### 審査請求状況

	申請年月日	審査会開催日	裁決	備考
1	平成17年7月11日			平成17年9月1日取下げ
2	平成17年10月13日	平成18年1月16日	棄却	

## 34402 介護基盤の整備促進

(主担当:保健衛生室 企画福祉課)

### 主な取組内容

1.「第三次三重県高齢者保健福祉計画・第2期三重県介護保険事業支援計画」に基づき、年度別に地域の実情を勘案して、高齢者福祉施設の整備を進めます。

2.利用者の視点に立った、質の高い高齢者福祉サービスを提供できる人材の確保と環境整備を進めます。

### 1 社会福祉施設の状況

(平成18.4.1現在)(単位 箇所数)

	養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	老人福祉センター	ケアハウス	デイサービスセンター	老人憩の家
伊賀市	3	8	1	1	26	2
名張市	1	4	2	2	12	1
計	4	12	3	3	38	3

**345 障害者保健福祉の推進**  
**34501 支援費制度の円滑な推進**  
 (主担当:保健衛生室 企画福祉課)

**主な取組内容**

1. 2006年度の障害者自立支援法施行による障害福祉サービスに関する制度の変更に向けて、各市と協働で効率的な実施体制の整備をはかります。
2. 障害者および家族が、安心して地域生活をおくるためのホームヘルプ、ショートステイ、デイサービス事業等の在宅福祉サービスを引き続き進めます。

**1 障害者福祉**

現行の支援費制度については、円滑で適正な運用に向け各市や関係機関との調整を行い、各種会議等を開催した。

(1) 身体障害者福祉

市町村に対して、身体障害者更生相談所との連携による技術的援助や広域的調整を行うとともに、伊賀広域在宅障害者生活支援センターの機能がより充実され、多様化する福祉ニーズに対応できるよう支援した。

身体障害(児)者手帳所持者の状況

平成18年4月1日現在

種別		視覚障害	聴覚障害	音声言語障害	肢体不自由	内部障害	計
伊賀市	児	4	13	0	63	19	99
	者	410	613	53	2,953	917	4,946
	小計	414	626	53	3,016	936	5,045
名張市	児	4	12	0	32	6	54
	者	181	311	43	1,460	587	2,582
	小計	185	323	43	1,492	593	2,636
管内計	児	8	25	0	95	25	153
	者	591	924	96	4,413	1,504	7,528
	計	599	949	96	4,508	1,529	7,681

(2) 知的障害者福祉

福祉ニーズの把握や資源の活用に努め、障害者が種々の福祉サービスを利用できるように、地域生活支援センターとの連携を図りながら相談に応じ、必要な調整・助言を行っていく。

療育手帳所持者の状況

平成18年4月1日現在

	A(最重度・重度)			B(中度・軽度)			計		
	児	者	小計	児	者	計	児	者	計
伊賀市	47	212	259	86	202	288	133	414	547
名張市	51	164	215	93	148	241	144	312	456
計	98	376	474	179	350	529	277	726	1,003

(3) 管内の障害福祉施設(居宅介護・外出介護・行動援護事業所を除く)

平成18年4月1日 現在

施設の種類	施設等の名称	所在地	定員
身体障害者療護施設	身体障害者療護施設 梨丘園	伊賀市	20
	はなの里	名張市	20
身体障害者通所授産施設	サンフラワーガーデン分場 サンフラワー名張ファクトリー	名張市	15
身体障害者小規模通所授産施設	KOBOれもんぐらす	名張市	15
点字図書館	上野点字図書館	伊賀市	—
盲人ホーム	伊賀市盲人ホーム	伊賀市	20 (通所)
知的障害者入所更生施設	名張育成園成美	名張市	55
	名張育成園成峯	名張市	65
知的障害者通所更生施設	知的障害者厚生施設(通所) 「ききょうの家」	名張市	20
	名張育成園デイセンターういず	名張市	20
知的障害者通所授産施設	伊賀市授産施設 きらめき工房青山分場	伊賀市	15
	上野ひまわり作業所分場	伊賀市	10
	上野ひまわり作業所	伊賀市	35
	ふっくりあハウン	伊賀市	20
	きらめき工房	伊賀市	20
	名張育成園とも	名張市	20
精神障害者通所授産施設	太陽作業所	伊賀市	20
	レインボークラブ	名張市	20



平成18年4月1日現在

サービスの種類	事業所名	対象者	市町村名	定員
デイサービス	社会福祉法人敬親会身体障害者デイサービスセンター青蓮寺オーラック	身体	名張市	12
	指定身体障害者デイサービス事業所かしの木ひろば	身体・知的	伊賀市	20
	ふっくりあふウス	身体・知的	伊賀市	15
	指定身体障害者デイサービス事業所「身体障害者デイサービス事業所はなの里」	身体	名張市	15
	療育センターどれみ	児童	名張市	10
	愛の里デイサービスセンター	身体	伊賀市	15
	指定身体障害者デイサービスセンター「はあとハウスあおやま」	身体・知的	伊賀市	15
	指定知的障害者デイサービス事業所きらめき工房	知的	伊賀市	7
	プチクラブ	知的	名張市	15
	なちゅ	児童	名張市	15
グループホーム	ふっくりあミニボ	知的	伊賀市	6
	名張みのりホーム	知的	名張市	6
	上野大栄ホーム	知的	伊賀市	4
	名張栄ホーム	知的	名張市	4
	すみれホーム	知的	名張市	4
	ききょうホーム	知的	名張市	4
	さくらホーム	知的	名張市	4
	ポピーホーム	知的	名張市	4
	グループホーム「はるか」	知的	名張市	5
	ふれんちはうす	知的	名張市	4
	ベアーズホーム	知的	名張市	4
	伊賀ホーム	知的	伊賀市	5
	グループホームオリオン	知的	名張市	4
	ストロベリーホーム	知的	名張市	4
おにぎりホーム	知的	名張市	4	

平成18年4月1日現在

サービスの種類	事業所名	対象者	市町村名	定員
短期入所	指定身体障害者短期入所事業所 「身体障害者療後施設梨丘園」	身体	伊賀市	2
	上野ひまわり作業所 短期入所事業所	身体・知的 児童・精神	伊賀市	日中受入3
	ふっくりあハウ 短期入所事業所	身体・知的 児童・精神	伊賀市	4
	指定身体障害者短期入所事業所 「身体障害者療護施設はなの里」	身体・児童	名張市	2
	名張育成園知的障害者 短期入所事業成峯	知的	名張市	全体で10
	名張育成園知的障害者 短期入所事業成美	知的	名張市	全体で10
	名張育成園知的障害者 短期入所事業ういず	知的	名張市	日中受入5
	名張育成園知的障害者 短期入所事業とも	知的	名張市	日中受入5
	名張育成園児童 短期入所事業児童寮	児童	名張市	40
	名張育成園成峯	児童	名張市	全体で10
	名張育成園成美	児童	名張市	全体で10
	名張育成園とも	児童	名張市	日中受入5
	名張育成園デイセンターういず	児童	名張市	日中受入5
	知的障害児(者)短期入所事業所 きらめき工房	知的・児童	伊賀市	日中受入3
	医療法人寺田病院	身体	名張市	空床型
	知的障害者 生活ホーム	丸柱寮	知的	伊賀市
障害者生活 支援センター	伊賀市障害者相談支援センター	身体	伊賀市	—
	名張市障害者生活支援センター はなの里	身体	名張市	—
地域生活 支援センター	名張育成園ぱれっと	知的・児童	名張市	—
精神障害者 地域生活支援センター	ひびき	精神	名張市	—
障害者小規模作業所	情報共同作業所 アイ・コラボレーション	身体	伊賀市	12
	あらくさ	精神	伊賀市	10
	もみじの家	知的	名張市	20
	もみじの家第2施設	知的	名張市	20
	丸之内レインボークラブ	精神	名張市	14

## 34504 精神障害者の社会復帰の推進

(主担当: 保健衛生室 地域保健課)

### 主な取組内容

1. 地域精神保健福祉活動を推進するため、市町村および関係機関に対し専門的立場から技術指導および技術支援を行います。
2. 2002年度(平成14年度)から精神障害者の相談窓口が一部市町村に移行されたのに伴い、市町村のこころの健康づくり、居宅生活支援事業等の推進に対し援助を行います。
3. 精神障害者の療養、社会復帰等に対する相談、指導、援助を行います。
4. 精神障害者の地域生活をサポートするためのネットワークづくりを行います。
5. 地域住民に対し精神障害の正しい知識を普及啓発するとともにボランティア等身近な支援者を育成します。

### 精神保健福祉事業

#### (1) 精神保健医療対策

##### ア 精神保健措置事業

目的 医療及び保護のために入院させなければ、精神障害のために自身を傷つけ又は他人に害を及ぼす恐れのある精神障害者を精神保健指定医の診察の結果により保護し、医療を受けさせ自傷、他害の行為を防ぐ。

(ア) 精神保健福祉法に基づく申請、通報の受理・調査状況 (平成18年3月31日現在)

区分	小計	法29条該当	法29条非該当	診察不要
計	22	8	14	0
法23条申請	0	0	0	0
法24条通報	22	8	14	0
法26条の2届出	0	0	0	0

・法第23条申請(診察及び保護の申請) ・法第24条通報(警察官の通報)  
 ・法第26条の2届出(精神病院管理者の届出)

(イ) 取扱措置入院患者数

(平成18年3月31日現在)

	計	男	女
第29条措置新規	8	7	1
第29条措置解除	7	6	1
第29条措置在院者数	5	5	0

##### イ 通院医療

目的 精神障害への適正な医療を普及するため、精神障害者の通院治療について医療費の公費負担をする。

通院医療費公費負担の患者票の有効期間: 2年間

(ア) 市町別患者票発行件数 (平成18年3月31日現在)

市町名	発行件数
伊賀市	1,090
名張市	1,122
計	2,212

(2)精神障害者地域生活支援事業

ア 精神障害者保健福祉手帳交付

目的 精神障害者の社会復帰の促進と自立、社会参加の促進を図る。  
精神障害者保健福祉手帳の有効期間:2年間

(ア)市町別等級別精神障害者保健福祉手帳交付状況 (平成18年3月31日現在)

		伊賀市	名張市	計
障害 等級	1	31	70	101
	2	154	240	394
	3	37	119	156
計		222	429	651

イ 精神保健相談及び保健師の相談

目的 一般住民や精神障害者、その家族のニーズに応じ、こころの健康づくりやこころの病気を早期発見し、適切な医療につなげるとともに、精神障害者の地域生活の支援、社会復帰を促す。

(ア)相談件数

相談の 区分	精神保健相談	保健師の相談		
		家庭訪問	面接	電話相談
開設状況	毎月第4木曜日 14:00~16:00	随時	随時	随時
相談 延件数	22件	117件	201件	969件

ウ 知識の普及と啓発

目的 地域住民に対して、精神障害の正しい知識を普及啓発するとともに、精神障害者の地域における身近な支援者を育成する。

(ア)精神保健ボランティア教室

開催日	内 容	場 所	参加者
平成17年 11月7日	1 講演「こころの病気について」 講師 上野病院院長 寺川信夫 氏	伊賀庁舎	6名
平成17年 11月22日	1 講義「ボランティア活動について」 講師 伊賀市社会福祉協議会 地域福祉推進部長 乾光哉 氏 2 講演「こころの病気への接し方と対応について」 講師 久居病院 医療福祉室長 若林恵子 氏	伊賀庁舎	6名
平成17年 12月6日	作業所見学(太陽作業所1名・レインボークラブ3名)	伊賀庁舎	4名
平成17年 12月20日	活動紹介・意見交換 講師 精神保健ボランティアほほえみ 代表	伊賀庁舎	5名

(イ)精神保健福祉ボランティアの継続研修

対 象: 精神保健福祉ボランティア教室終了者  
開催日: 平成17年10月24日(月)  
場 所: 伊賀庁舎  
内 容: 依存症の理解と治療について (参加者:14名)

(ウ)地域交流会

対 象: 通所授産施設・小規模授産施設・各デイケア通所者・家族会等  
開催日: 平成17年12月16日(金)  
場 所: 伊賀庁舎  
内 容: 「伊賀圏域合同クリスマス会」(参加者:104名)

(エ)精神保健福祉研修会

目的 市町村及び関係職員の精神障害に対する知識と理解を深め、地域における精神保健福祉サービスの充実を図る。

対象 一般住民

開催日	内容	場 所	参加者
平成17年 9月15日	講演「パーソナリティ障害とは～人格障害を中心に」 講師 ころの健康センター 崎山 忍 氏	伊賀庁舎	46名
平成16年 11月29日	講演「パーソナリティ障害へのかかわりについて～人格障害を中心に」 講師 ころの健康センター 崎山 忍 氏	伊賀庁舎	46名

(オ)伊賀地域精神保健福祉連絡協議会

目的 精神障害者の地域における生活の支援及び社会参加の促進を図るため、関係機関の連携を強化し、地域ケアの充実について検討する。

開催日	内 容	場 所	参加者
平成17年 8月3日	講演「三重県における精神保健福祉行政について」 講師 三重県健康福祉部障害福祉室 主幹 山下 和夫 氏	伊賀庁舎	19名
平成18年 1月13日	講演「障害者自立支援法について」 講師 三重県健康福祉部障害福祉室 主査 牧戸 貞 氏	伊賀庁舎	30名
平成18年 1月16日	説明会「自立支医療の行政窓口申請について」 講師 伊賀保健福祉部 主査 麻田 道典 氏	伊賀庁舎	15名
平成18年 1月21日	説明会「自立支医療の行政窓口申請について」 講師 伊賀保健福祉部 主査 麻田 道典 氏	伊賀庁舎	13名
平成18年 1月22日	説明会「自立支医療の行政窓口申請について」 講師 伊賀保健福祉部 主査 麻田 道典 氏	伊賀庁舎	37名

(3)精神障害者社会復帰推進事業

ア 精神障害者デイケア事業

目的

在宅精神障害者の閉じ籠もりを防ぎ、社会復帰、社会参加を促すために、スポーツ・調理、創作活動等の体験や障害者同士の交流をとおして、対人関係等の日常生活訓練を行なう。

開催日：毎月第2・第4水曜日 13:00～15:00（23回／年）

デイケア出席状況：実人員 5人 延べ37人

イ 通院患者リハビリテーション事業

目的

通院治療中の精神障害者を一定期間事業所に通わせ、集中力、対人能力、仕事に対する持久力、環境適応能力等の涵養を図るための社会適応訓練を行い、再発防止と社会的自立を促進する。

伊賀管内の登録事業所 2事業所

事業所名	住所
長谷製陶(株)丸柱工場	伊賀市丸柱585
上野印刷(株)	伊賀市四十九町2110

利用者 0名